

防衛省仕様書

野外用通信線(2対ケーブルJWF-8/G)

(CABLE,TELEPHONE)

D S P
C 3103-102B

制定 昭和60. 12. 11

改正 平成21. 4. 13

この仕様書を使用する場合は、D S P C 3103(野外用通信線通則)の最新版と併用しなければならない。

1 総則

この仕様書は、野外用通信線のうち2対ケーブルJWF-8/Gについて規定する。

2 製品に対する要求

2.1 材料

材料は、表1による。

表1-材料

項目	D S P C 3103適用条項
導体	2.2.1a)
絶縁体及び内部被覆	2.2.2
半導体層	2.2.4
補強層	2.2.5
シース	2.2.6

2.2 構造・寸法・加工法・質量

構造、寸法、加工法及び質量は、表2及び図1による。

表2-構造・寸法・加工法・質量

項目	D S P C 3103 適用条項	外径寸法 ^{a)}	注記 ^{a)}
導体	2.4.1a)	(1.05)	7本/(0.35mm)
絶縁体	2.4.2	(1.95)	最小厚さは、0.36mm以上であること。
より合わせ	2.4.4b)	(4.7)	PE介在ひも外径(0.8mm)
内部被覆	2.4.6	6.1以下	—————
半導電層	2.4.7	—————	テープ厚さ(0.15mm)
補強層	2.4.8	—————	素線径 (0.4mm) 持数 1本 打数 16打 ピッチ (35mm)
シース	2.4.9	9.2±0.2	
質量	2.4.11	—————	60kg/400m以下であること。
注 ^{a)} 外径寸法及び記事の中括弧内の数値は、参考値を示す。			

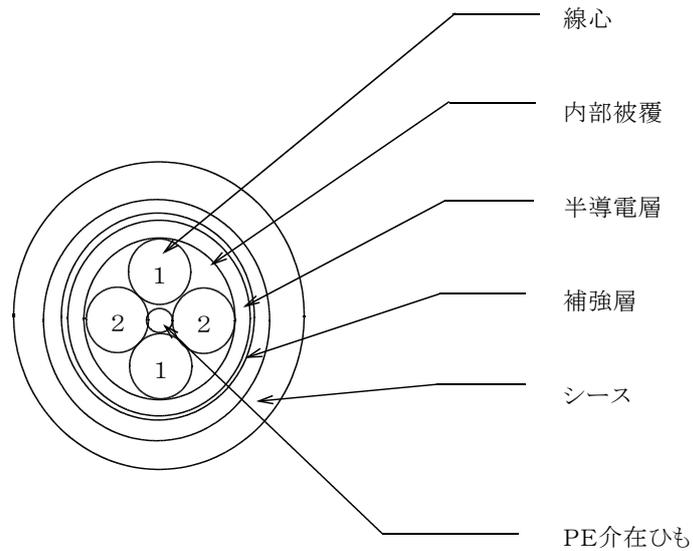


図 1

番号	線心の色別
①	自然色
②	茶色

2.3 性能

性能は、表 3 による。

表 3 - 性能

項目	DSP C 3103 適用条項	注記
導体抵抗	2.5.1	29.1Ω/km以下(20℃)であること。
耐電圧	2.5.2	1.5KVrms以上の電圧を1分間印加したとき、異常のないこと。
絶縁抵抗	2.5.3	10GΩkm以上であること。
減衰量	2.5.6	3.7dB/km以下(120kHz)であること。
近端漏話	2.5.7	75dB/400m以下(120kHz)であること。
特性インピーダンス	2.5.8	128±12.8Ω(60kHz)であること。 125±12.5Ω(120kHz)であること。
耐巻付加熱性	2.5.9	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
耐低温巻付性	2.5.11	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
耐引張強度	2.5.14	2842N以上であること。
導通	2.5.16	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。